

『箱庭弁当』エキストラオーディション 趣意書

2019年6月、劇団態変は新作-さ迷える愛・破『箱庭弁当』（作・演出・芸術監督 金満里）を伊丹市のアイホールにて上演します。この出演者を募る障害者エキストラオーディションを開催する運びとなりました。

劇団態変は旗揚げから今年で36年。「身体障害者の障碍そのものを表現力に転じ、未踏の美を創り出すことができる」という着想に基づき、旗揚げの当初から、舞台経験のない身障者が大勢舞台に現れるシーンを定番に作ってきました。これらは、「その身体こそが、人類にとっての祝福なのだ」という、態変表現の大事なエッセンスを体現しています。

これに対し、来年に迫る東京オリンピック、パラリンピックは、障碍の少ない部分＝効率的に動ける部分のみを切り取り優劣の基準を付ける行為、それはすなわち優生思想に他ならないと断じ、もの申す一石を投じたいと思います。

態変は優生思想とはまったく逆の価値観に立ち、エキストラ出演を多く募集し、態変舞台に広がる身体障碍の障碍こそにある〈命〉の輝きに光を当てます。

身体の魅力を存分に発揮し舞台に挑むパフォーマーを求め、広く参加を呼びかける『箱庭弁当』エキストラオーディションにどうぞご注目ください。

2019年3月
劇団態変

劇団態変新作『箱庭弁当』エキストラ募集 オーディション (概要)

【日時】4月28日（日）13:00～16:00（受付開始 12:30）

【会場】アイホール 3階 カルチャールーム B
兵庫県伊丹市伊丹2-4-1 JR伊丹駅徒歩3分

【応募の条件】

- ・身体障害者に限る。
 - ・レオタード着用可能であること。
 - ・自力転がりで、舞台横断（約9m）可能であること。
- 他、詳細は別添のチラシをご参照ください。

《公演情報》

劇団態変第 69 回公演

さ迷える愛・破 『箱庭弁当』 作・演出・芸術監督 金満里

2018 年 1 月にアイホールで上演し好評を得た『翠晶の城』に続く、さ迷える愛シリーズ 2 作目として新たに創作される『箱庭弁当』。

弁当箱からはじまる奇想天外な世界観を、躍動感溢れる個別の身体が表現していきます。2 作品連続での東京公演を終え、関西での本公演は 1 年半ぶり。ファン待望の新作公演です。

<公演日時>

2019 年

6 月 21 日 (金) 19:30

6 月 22 日 (土) 13:30 / 18:00

6 月 23 日 (日) 12:00 / 16:30

*受付開始は開演の 1 時間前、開場は 30 分前

<会場>

AI・HALL (伊丹市立演劇ホール)

兵庫県伊丹市伊丹 2-4-1 JR 伊丹駅徒歩 3 分

<チケット> 4 月中旬 発売予定

提携：伊丹市立演劇ホール

主催：劇団態変